

《特別企画》

コーポレートガバナンス・コードの実務対応

日 時

2016年 2月18日 (木)
12:30~16:00 (受付開始12:00)

会 場

法政大学 新一口坂校舎 (東京都千代田区九段北3-3-9)
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>
市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩10分
飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩10分
九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩15分

概 要

昨年6月からコーポレートガバナンス・コードの適用が開始されました。コーポレートガバナンス・コードには全部で73の原則が示されているが、その趣旨を理解し、十分な時間をかけて、自社にとって最適なガバナンスのあり方を検討することが求められています。東証の依頼を受けて、海外のコーポレートガバナンス・コードの実態調査を行った専門家が、コーポレートガバナンス・コードの実務対応に関する経営者・担当者の疑問に答えます。

参加対象

金融機関の役員、監査役、法務・コンプライアンス部門、内部監査部門の管理者・担当者を主な対象とします。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は、初めて受講する研修セミナーの参加費用を無料とします。
会員 年会費/年賛助金 10,000円 参加費用 初回無料、2回目以降 5,000円
非会員 参加費用 毎回 10,000円

プログラム

1. コーポレートガバナンス・コード導入の背景
2. コーポレートガバナンス・コードの概要
3. 基本原則への実務対応
4. コーポレートガバナンス報告書の開示状況
(質疑応答)

講師 PwCあらた監査法人

Centre for Corporate Governance in Japan

パートナー 小林 昭夫 氏 ほか

受講証明

CIA、CFSA、CCSA、CFE等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(4CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。
https://ifra.jp/seminar_info/index.html